

## 7. 河川空間の利用状況

那珂川は首都圏近郊の良好な自然環境を背景に、釣りやカヌー、キャンプ、観光等の目的で多くの人々が訪れている。とりわけ、那珂川はアユが多く生息する川として良く知られており、6月の解禁にあわせて多くの釣り客が訪れている。7月になると那珂川上流から中流にかけて観光やなが設置され、川辺では獲れたてのアユに舌鼓を打つ観光客の姿が多く見られる。



▲アユ釣りを楽しむ釣り人（那須烏山市）



▲那珂川中流に設置された観光やな（茂木町）

また、那珂川の上流から中流の流れののやい区間ではカヌーの利用が盛んであり、沿川のみならず他県からの利用も多く、川沿いにはカヌースクールもよく見られる。

茨城県カヌー協会では、毎年「那珂川カヌーフェスティバル」を開催しており、茨城県内外の参加者によりスラローム競技やマラソン競技などが行われている。



▲那珂川カヌーフェスティバルの様子（那珂川大橋下流 平成17年10月）



那珂川の下流の広い河川敷には運動場や公園が多く見られ、那珂川や桜川沿いにはサイクリングロードや散策路が整備されており、水戸市等の都市部住民の憩いの場、散策、スポーツ等の場として広く利用されている。



▲河川敷のグラウンド（水戸市）



▲那珂川沿いの散策路（大洗町）

(1) 河川の利用実態

平成4年度から行われている河川空間利用実態調査によると、那珂川の河川利用は散策や釣りを楽しむ人が多く、水際や高水敷で楽しむ人が多いという結果が得られている。平成15年度調査では那珂川水系の直轄管理区間では、年間の全体的な利用者は約110万人で、河川の利用回数は沿川市町村の人口（平成12年度国勢調査）から見ると、平均1.74回/年程度である。

表 7-1 那珂川水系の利用形態別利用者数の変遷（直轄管理区間）

(単位：千人)

	スポーツ	釣り	水遊び	散策等	合計
平成4年度	200	593	608	638	2,040
平成5年度	77	624	228	501	1,430
平成9年度	63	526	332	871	1,792
平成12年度	88	380	201	322	991
平成15年度	153	327	257	373	1,110

(出典：常陸河川国道事務所資料)

表 7-2 那珂川水系の利用場所別利用者数の変遷（直轄管理区間）

(単位：千人)

	水面	水際	高水敷	堤防	合計
平成4年度	263	938	586	253	2,040
平成5年度	249	603	423	156	1,430
平成9年度	322	536	782	152	1,792
平成12年度	93	486	356	53	989
平成15年度	187	397	430	97	1,110

(出典：常陸河川国道事務所資料)

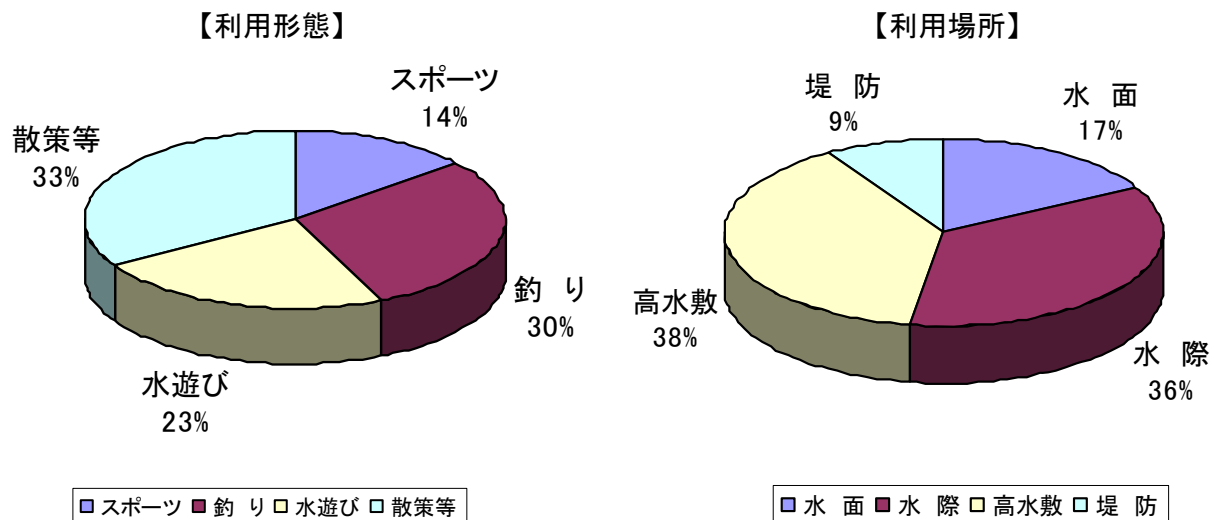


図 7-1 那珂川水系の利用形態・利用場所別利用者数の割合（直轄管理区間 平成15年度）

## (2) 内水面漁業

那珂川の内水面漁業における主な漁業対象は、アユ、サケ、ウグイ、シジミである。漁獲量の実態は表 7-3 のとおりである。アユやシジミの漁獲量については減少傾向にある。

那珂川ではアユやサケの人工放流が行われており、サケの人工孵化・放流については、明治 10 年にわが国最初に行われ、現在に至っている。下流域の涸沼及び涸沼川では減少するシジミの漁獲量に対応すべく、平成 13 年からシジミ稚貝の養殖、放流を始めている。



▲サケの稚魚放流の様子  
(出典：環境いばらき－茨城県 HP)

表 7-3 那珂川の内水面漁獲量

(単位：t)

	サケ	シジミ	ヤマメ	イワナ	アユ	コイ	フナ	ウグイ	オカサ	シジミ
昭和51年	10	11	2	0	500	47	28	714	12	3,615
昭和52年	14	9	2	0	687	62	39	774	20	3,620
昭和53年	20	9	2	0	564	66	41	833	22	3,609
昭和54年	23	11	3	0	595	77	43	805	22	3,559
昭和55年	33	13	7	1	509	116	54	546	24	2,111
昭和56年	18	4	7	2	522	130	44	449	23	2,116
昭和57年	39	4	8	2	590	136	42	442	22	2,166
昭和58年	57	4	9	2	648	142	41	444	26	2,164
昭和59年	95	12	7	2	487	133	38	314	18	1,951
昭和60年	84	19	7	1	352	120	32	183	19	2,012
昭和61年	44	31	7	1	653	105	34	200	17	2,009
昭和62年	55	37	8	1	742	84	24	192	11	1,501
昭和63年	61	34	8	3	623	82	25	182	9	1,649
平成元年	63	36	10	2	745	84	25	183	10	1,662
平成2年	73	48	11	2	814	93	27	194	11	1,614
平成3年	60	59	11	3	722	84	25	181	10	2,156
平成4年	49	61	12	3	1,004	97	27	159	10	2,182
平成5年	39	63	15	3	857	113	27	172	10	2,182
平成6年	27	65	18	4	1,001	128	22	178	10	2,060
平成7年	112	68	20	5	1,493	143	21	199	10	2,067
平成8年	91	71	26	12	1,145	149	18	200	10	1,853
平成9年	75	64	28	13	998	152	18	220	10	2,102
平成10年	97	58	31	16	779	148	16	214	9	2,053
平成11年	107	45	25	13	742	130	14	151	8	1,300
平成12年	74	53	25	12	457	118	11	114	7	1,269
平成13年	142	14	26	17	534	80	7	103	7	1,145
平成14年	192	14	25	16	671	84	9	79	6	1,377

(出典：農林水産省 漁業・養殖業生産統計年鑑)